「おなやみバスターズ」活動を取り入れた学級活動学習指導案（略案）

| 対人関係を学ぶ段階 |  |  | 対人関係が形成される段階 |  |  |  |  |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| 心理分析 ゲーム I | $\begin{aligned} & \text { 心理分析 } \\ & \text { ゲーム II } \end{aligned}$ | 心理分析 ゲームIII | 話し合い |  | ルーム |  |  | 全体のふ <br> りかえり |


| 第1時 |  | 「○○といえば？」（差異について） |  |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 目 | 標 | －考え方には個人差（差異）があることを実感し，肯定的にとらえようとする |  |  |
| 準 | 備 | ワークシート（○○といえば？），導入ゲームのプリント（「あ」の字のつくもの），筆記用具，バスターズ日誌（ふりかえり用紙） |  |  |
| 課程 |  | 学習 活 動 | 指導•援助上の留意点 | 準 備 |
| 導 入 15 分 | －「おなやみバスターズ」活動についての オリエンテーション <br> －導入ゲーム <br> 「あの字のつくもの」でウォーミング アップをする |  | －「おなやみバスターズ」活動 は，6年生として 1 年生（ 2 年生）の「おなやみ」を解決する ことで，人とかかわる際の大事 なポイントを学習する活動で， まず，これから 3 時間はゲーム をとおして「聞き方」や「話し方」について学習していくこと を説明する <br> －導入ゲームで児童に緊張をやわ らげる | $\begin{aligned} & \text { プリント } \\ & \text { 「あ」の字の } \\ & \text { っくもの } \end{aligned}$ |
| 展 開 20 分 | －「○○といえば？」の心理分析ゲーム○ ○に「あか」を入れ，赤で連想される ものを何でもワークシートに順番に書 き入れる（5～6分間） <br> － 1 番目に書いたものを発表し，自分の書いたものと比較する <br> － $2 \sim 10$ 番目に書いたものも同様に $1 人$ ずつ発表し，自分の書いたものと比較 し，違いを実感する |  | －思いついた順番に書くようにさ せる <br> - 全部書けなくてもよしとする <br> - 書いたものや順番がそれぞれ人 によって違っていることを確認 させ，個々の考えが違っていて当然であることを実感させる | $\begin{aligned} & \text { ワークシート } \\ & \text { (○○といえ } \\ & \text { ば? ) } \end{aligned}$ |
| 終 末 10 分 | - 各自本時のふりかえりをする <br> - 班員のバスターズ日誌を見回し，コメ ントを書く |  | －一人一人考えが違うことについ て自由に感想を書かせる <br> －「みんなからのコーナー」に は，○○さんの努力したことと いう視点を与え，一言書かせる | バスターズ日 <br> 誌 |
|  |  | －考え方には個人差（差異）があることを実感し，肯定的にとらえようとしたか |  |  |

## 「おなやみバスターズ」活動を取り入れた学級活動学習指導案（略案）

| 対人関係を学ぶ段階 |  |  | 対人関係が形成される段階 |  |  |  |  |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| 心理分析 ゲーム I | 心理分析 ゲームII | 心理分析 ゲームIII | 話し合い |  | レーム |  |  | 全体のふ <br> りかえり |


| 第2時 |  | 「これ，なあんだ？」（伝えることについて） |  |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 目 | 標 | －伝え方によって理解の度合いが変わることを実感し，日常生活に生かそうとする |  |  |
|  |  | 伝達カード（ 2 種類， 2 人一組の組数分），白紙（聞きとって書くための紙），筆記用具，バスターズ日誌（ふりかえり用紙） |  |  |
| 課程 |  | 学習 活 | 指導•援助上の留意点 | 準 備 |
| 導 入 10 分 | －教師の読み上げるバスターズ日誌を聞 き，前回の学習を想起する <br> －導入ゲーム <br> 「おそ出しじゃんけん」でウォーミン グアップをする |  | －児童の書いた感想を聞くことで前回の学習内容をふりかえる <br> －導入ゲームで児童の緊張をやわ らげる | 前回のバスタ |
| 展 開 25 分 | －「これ，なあんだ？」の心理分析ゲーム隣同士で 2 人一組になり，聞き手 <br> （A）と話し手（B）を決める。 <br> （B）は伝達カード①書かれてある図形を（A）に3分間ぐらいで伝え， <br> （A）は聞きとって白紙に書く <br> 時間が来たら（B）は，（A）の出来具合を確かめる <br> 1回目，2回目のパターンが終わった ら，役割を交代し，伝達カード（2）で同様の活動をする |  | －話し手（B）には以下のように指示を出す <br> 《伝え方のパターン》 <br> 1回目 背中合わせになり，伝達カー ドと同じ図形を書けるように伝える。聞き手は一切質問し てはいけない。 <br> 2回目 向かい合わせになり，同じよ らに説明するが，聞き手の様子を見ながら「あ，もう少し四角はおおおきく。」など指示を出してもよい。 | 伝達カード（1） <br> 伝達カード（2） <br> 白紙 |
| 終 末 10 分 | - 各自本時のふりかえりをする <br> - 班員のバスターズ日誌を見回し，コメ ントを書く |  | －伝えやすい条件と伝えにくい条件について考えさせる <br> －「みんなからのコーナー」に は，○○さんの努力したことと いら視点を与え，一言書かせる | \| バスターズ日 |
|  |  | －伝え方によって理解の度合いが変わることを実感し，日常生活に生かそうとしたか |  |  |

## 「おなやみバスターズ」活動を取り入れた学級活動学習指導案（略案）

| 対人関係を学ぶ段階 |  |  | 対人関係が形成される段階 |  |  |  |  |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| 心理分析 ゲーム I | 心理分析 ゲームII | 心理分析 ゲームIII | 話し合い |  | ーム |  |  | 全体のふ <br> りかえり |


| 第3時 |  | 「ちゃんと聞いてよね」 |  |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
|  |  | －話を聞くときの態度が話し手の意欲に大きくかかわることに気付き，聞くときの技法を身につけようとする |  |  |
| 淮 |  | 筆記用具，バスターズ日誌（ふりかえり用紙） |  |  |
| 課程 |  | 学 習 活 動 | 指導•援助上の留意点 | 淮 備 |
| 導 入 10 分 | －教師の読み上げるバスターズ日誌を聞 き，前回の学習をふりかえる <br> －導入ゲーム <br> 「神様じゃんけん」でウォーミングア ップをする |  | －児童の書いた感想を聞くことで前回の学習内容をふりかえる <br> －導入ゲームで児童の緊張をやわ らげる | 前回のバスタ ーズ日誌 |
| 展 開 25 分 | 《負けた人（B）の聞き方》 <br> 1回目 らなずかない，相手と目を合わせない，表情を変えない <br> 2回目 しつかり向き合い，あいら゙ちを打った り，「それで，それで。」と話の続きを促 したり，相手の話に反応して聞く <br> - 2回目はAはBに話の続きを話す <br> - 交代して同じことを繰り返す |  | －1回目のときに話し手がストレ スを感じてくる場合，これは教師の指示のせいであって聞き手 に責任はないことを説明してお く <br> －話の内容は朝起きてから学校に来るまでの道順や出来事など，何も知らない人でもわかるよう に話すように指示する <br> －話し終わらなくてもかまわない が，話がおわってしまった児童 に対しては最近見たおもしろい番組などの話題で話をさせる |  |
| 終 末 10 分 |  | 自本時のふりかえりをする <br> 員のバスターズ日誌を見回し，コメ トを書く | －子ども自身のことばで思ったこ とを自由に書かせる <br> －「みんなからのコーナー」に は，○○さんの努力したことと いら視点を与え書かせる | $\begin{aligned} & \text { バスターズ日 } \\ & \text { 誌 } \end{aligned}$ |
|  |  | －話を聞くときの態度が話し手の意欲に大きくかかわることに気付き，聞くときの技法を身につけようとしたか |  |  |

## 「おなやみバスターズ」活動を取り入れた学級活動学習指導案（略案）

| 対人関係を学ぶ段階 |  |  | 対人関係が形成される段階 |  |  |  |  |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| 心理分析 ゲーム I | 心理分析 ゲーム II | 心理分析 ゲームIII | 話し合い |  | ーム |  |  | 全体のふ <br> りかえり |


| 第4時 |  | - 「自分たちに解決できそうな 1 • 2 年生の「おなやみ」を予想しよう」 <br> - 「バスターズルームの設計をしよう」 |  |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
|  |  | - 1年生（ 2 年生）の立場になって考えようとする <br> - 協力してバスターズルームを設計しようとする |  |  |
|  | 備 | 筆記用具，ワークシート，バスターズ日誌（ふりかえり用紙） |  |  |
| 課程 |  | 学 習 活 動 | 指導•援助上の留意点 | 漼 備 |
| 導 入 10 分 | －教師の読み上げるバスターズ日誌を聞 き，前回の学習を想起する <br> －本時の活動について説明を聞く |  | －児童の書いた感想を聞くこと で，前回の学習内容をふりかえ る <br> －予想される具体的な「おなや み」を教師から提示し，具体的 なイメージをもたせる | $\begin{aligned} & \text { 前回のバスタ } \\ & \text { ーズ日誌 } \end{aligned}$ |
| 展 開 25 分 | －班毎に話し合いを始める <br> （1）予想される「おなやみ」について話 し合ら <br> （2）バスターズルームの設計図を作成す る |  | 《予想される 1 年生（ 2 年 <br> 生）の「おなやみ」例》 <br> －漢字をいつぱいおぼえたいんだけ ど・•• <br> －計算が早くできるようになりたいん だけど・•• <br> －一輪車を上手の乗れるようになりた いんだけど・•• <br> －折り紙でつるを折れるようになりた いんだけど・•• | ワークシート |
| 終 末 10 分 | - 各自本時のふりかえりをする <br> - 班員のバスターズ日誌を見回し，コメ ントを書く |  | －子ども自身のことばで思ったこ とを自由に書かせる <br> －「みんなからのコーナー」に は，○○さんの努力したことと いら視点を与え書かせる | バスターズ日 <br> 誌 |
|  | - 1年生（ 2 年生）の立場になって考えようとしたか <br> - 協力してバスターズルームを設計しようとしたか |  |  |  |

## 「おなやみバスターズ」活動を取り入れた学級活動学習指導案（略案）

| 対人関係を学ぶ段階 |  |  | 対人関係が形成される段階 |  |  |  |  |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| 心理分析 ゲーム I | 心理分析 ゲームII | 心理分析 ゲームIII | 話し合い |  |  |  |  | 全体のふ <br> りかえり |


| 第5•6 <br> 時 | 「協力してバスターズルームの製作にとりかかろう」 |  |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: |
| 目 標 | - バスターズルーム協同作業に積極的に取り組もうとする <br> - 他のアイディアや努力を認め，自分も向上しようとする |  |  |
| 準 | 空ダンボール箱（多数），カラーゴミ袋（黄•緑•赤•青•透明），色画用紙（各種），升目模造紙（黄•緑•白・ピンク），ガムテープ，ダンボールカッター，はさみ，のり， セロハンテープ，バスターズ日誌（ふりかえり用紙） |  |  |
| 課程 | 学習 活 動 | 指導•援助上の留意 | 準 備 |
| 導  <br> 入  <br> 10  <br> 10  <br> 分 ． | －教師の読み上げる感想を聞き，前回の学習を想起する <br> －作業分担をする | －児童の書いた感想を聞くこと で，前回の学習内容をふりかえ る <br> －準備した材料や道具の使い方及 び活動場所について説明する | $\begin{aligned} & \text { 前回のバスタ } \\ & \text { ーズ日誌 } \end{aligned}$ |
|   <br>   <br> 展  <br> 開  <br> 70  <br> 70  <br> 分  <br>   | －1，2，3班と4，5，6班に分かれ て各班のアイディアが生かされた設計図をもとにバスターズルームの製作に取りかかる <br> 1，2，3班 $\rightarrow$ 集会室 <br> 4，5，6班 $\rightarrow$ 生活科ルーム <br> －終了時間が近づいたら，班毎に片づけ を始める | －意見の食い違いが生じた場合， 1（2 年生）が来やすいように といら観点に立ち返らせる <br> －明るい雰囲気の部屋にするため に窓を多く取り入れる工夫をさ せる <br> －設計図どおりでなくても1（2年生）のためであれば変更も可 とする <br> －途中の班は，放課後等の時間を利用してもよいことにする | $\begin{aligned} & \text { ダンボール } \\ & \text { ゴミ袋 } \\ & \text { 色画用紙 } \\ & \text { 模造紙 } \\ & \text { ガムテープ } \\ & \text { ダンボールカ } \\ & \text { ッター } \\ & \text { はさみ } \\ & \text { のり } \\ & \text { セロハンテー } \\ & \text { プ } \end{aligned}$ |
|  | －教室に戻り，各自本時のふりかえりす る <br> －班員のバスターズ日誌を見回し，コメ ントを書く | －子ども自身のことばで思ったこ とを自由に書かせる <br> －「みんなからのコーナー」に は，○○さんの努力したことと いう視点を与え書かせる | バスターズ日 <br> 誌 |
| 評 俉 | - バスターズルーム協同作業に積極的に取り組もらとしたか <br> - 他のアイディアや努力を認め，自分も向上しようとしたか |  |  |

## 「おなやみバスターズ」活動を取り入れた学級活動の学習指導案（略案）

| 対人関係を学ぶ段階 |  |  | 対人関係が形成される段階 |  |  |  |  |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| 心理分析 ゲーム I | 心理分析 ゲーム II | 心理分析 ゲームIII | 話し合い |  |  |  |  | 全体のふ <br> りかえり |


|  |  | 「1年生（2年生）の「おなやみ」をバスター（解決）しよう。」 |  |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 目 | 標 | － 1 年生（2年生）の気持ちを考え，その場に応じた言動をとろうとする。 |  |  |
|  |  | バスターズパス，バスターズルーム，ポイントシール，筆記用具，バンダナ（バスター ズの衣装），バスターズ日誌（ふりかえり用紙），「おなやみ」解決に必要な物資（紙，色鉛筆，折り紙等） |  |  |
| 課程 |  | 学 習 活 動 | 指導•援助上の留意点 | 漼 備 |
| 䆃 入 10 分 | －教師の読み上げる感想を聞き，前回の学習を想起する <br> －バスターズパスを各隊長（班長）から受 け取る <br> （各隊長の首にパスをかけて，隊員の分の パスも渡す。） <br> －今日の活動の確認をする |  | －バスターズパスを直接渡す ことで，これまでの活動に自信を持たせ，1年生（2年生）との相談活動への意欲をもたせる | $\begin{aligned} & \text { バスターズパス } \\ & \text { バンダナ } \end{aligned}$ |
| 展 <br> 開 <br> 25 <br> 分 | －バスターズルームを 1 年生（ 2 年生）前廊下に移動する <br> －各隊（班）の隊長（班長）が 1 年生（2年生）に呼びかける <br> －各自， 1 年生（ 2 年生）の相談活動にあ たり解決をめざす |  | －6年生 1 人に対して複数の「おなやみ」が集中した場合は隊長を中心に分担させ るようにする <br> －危険と思われる行為は制す るが，子どもたちのかかわ りを大事にし，活動を見守 る | $\begin{aligned} & \text { バスターズルー } \\ & \text { ム } \\ & \text { 「おなやみ」解 } \\ & \text { 決に必要な物資 } \end{aligned}$ |
| $\begin{gathered} \text { 終 } \\ \text { 末 } \\ 10 \\ \text { 分 } \end{gathered}$ |  | なやみ」の種類または，人数に応じて のの裏にポイントシールを貼る室に戻り，各自本時のふりかえりをす のバスターズ日誌を見回し，コメン書く | －子ども自身のことばで思っ たことを自由に書かせる <br> －「みんなからのコーナー」に は，○○さんの努力したこ とという視点を与え，書か せる | バスターズ日誌 <br> ポイントシール |
|  |  | － 1 年生（ 2 年生）の気持ちを考え，その場に応じた言動をとろうとしたか。 |  |  |

## 「おなやみバスターズ」活動を取り入れた学級活動学習指導案（略案）

| 対人関係を学ぶ段階 |  |  | 対人関係が形成される段階 |  |  |  |  |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| 心理分析 ゲーム I | 心理分析 ゲームII | 心理分析 ゲームIII | 話し合い |  |  |  |  | 全体のふ <br> りかえり |


| 第9時 |  | 「これまでの「おなやみバスターズ」活動を思い出してがんばったことをふりかえろう」 |  |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
|  |  | - 対人関係に大切なポイントに気付き，今後の日常生活に生かそうとする <br> - 互いの活動で努力してきたことを認め合おらとする |  |  |
| 準 | 備 | バスターズ日誌（ふりかえり用紙），1年生（ 2 年生）からのお礼の手紙，筆記用具 |  |  |
| 課程 |  | 学 習 活 動 | 指導•援助上の留意点 | 準 備 |
| 導 入 10 分 | －教師の読み上げる感想を聞き，前回の学習を想起する <br> －今日の活動を知る |  | －児童の書いた感想を聞くこと で，前回の学習内容をふりかえ る <br> －「おなやみバスターズ」活動全体のふりかえりであることを説明する | 前回のバスタ ーズ日誌 |
| $\begin{aligned} & \text { 展 } \\ & \text { 開 } \\ & 30 \\ & \text { 分 } \end{aligned}$ | - 活動全体のふりかえりをする <br> - これまで書いてきたバスターズ日誌を読み返す <br> －教師が読み上げる 1 年生（ 2 年生）か らのお礼の手紙を聞く <br> －班毎に机を合わせ，教師が取り分けた 1 年生（ 2 年生）の手紙を読み回す <br> - 読み終わったら，他の班に回す <br> - これまでの自分の活動の全体をふりか えり，感じたことを自由に書く |  | －自分のバスターズ日誌を読み返 すことで，これまでの活動を思 い出させる <br> －1年生（ 2 年生）からのお礼の手紙を読み聞かせることで，自分が役に立つたことを実感させ る <br> －これまで活動してきたことをふ りかえり，人とかかわる際に欠 かせない大切なポイントを考え させ，感想にまとめる | $\begin{aligned} & \text { バスターズ日 } \\ & \text { 誌 } \\ & \text { お礼の手紙 } \end{aligned}$ |
| 終 <br> 末 <br> 5 <br> 分 | －班員のバスターズ日誌を見回し，コメ ントを書く |  | －「みんなからのコーナー」に全体の活動をふりかえつて，○○ さんががんばつたことなどを書 かせる | $\begin{aligned} & \text { バスターズ日 } \\ & \text { 誌 } \end{aligned}$ |
|  |  | - 対人関係に大切なポイントに気付き，今後の日常生活に生かそうとしたか <br> - 互いの活動で努力してきたことを認め合おらとしたか |  |  |

